

エコニュース さって



第 12 号

平成 18 年 8 月 21 日
幸手市市民環境会議

(幸手市環境課内)

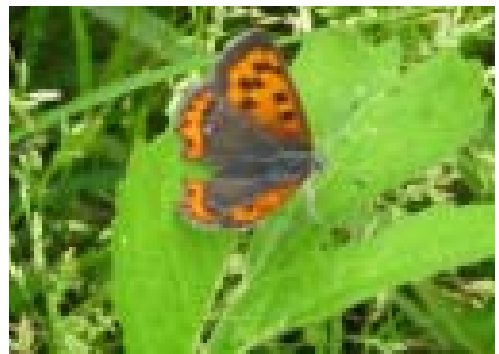
TEL48-0331

(市民環境会議各グループの活動から)

初夏の中川探検ウォーク！

6月17日（土）は、梅雨の中休みの歩くには絶好の日和。

目的は前回同様、中川の自然環境を調べ、どう守り育ててゆくのかの基礎調査と宇和田公園の現在の様子を観ることです。桜泉園から宇和田公園までの土手沿いの道は、人の背丈を超えるオギやギシギシが繁り、中川の川面も見えない程。草を分け入り昨日までの雨の為か水流の多い川を見ました。シロツメ草、アカツメ草、ヒメジオンが咲く道には、モンシロ蝶やシジミ蝶、アカネトンボが飛び交い、珍しいハグロトンボの姿も。



ヨシキリが盛んに鳴く川原からはキジの声まで聞こえて中川にもまだ自然が残っていることにうれしくなりました。宇和田公園ではモミジや桜の大木の下でひと休み、あの日比谷公園を設計した本多博士が造ったこの公園は特にイロハモミジが素晴らしい。春の新緑から秋の黄葉まで楽しめます。遊具もあり、小さいお子さん連れでも楽しめるのに桜の季節以外は利用者が少なく、もったいない感じです。もうちょっと見通しが良ければ、言う事なし、若い木の配置にもうひと工夫すれば昔の素晴らしい眺望も甦えるでしょう。帰路は涼しい木陰の舗装された散策路をカワラヒワの声を聞きながら歩き、3時間余りの探検ウォーク終了となりました。参加者は市民環境会議の5名。（藤城）

観察した植物や生き物

☆シロツメクサ、アカツメクサ、ヒメジオン、ヒルガオ、アメリカフウロ、ヘラオオバコ、マルバオオバコ、ガガイモ、ニワゼキショウ、コマツヨイクサ、ワルナスビ、ホソムギ、イヌムギ、ミコシガヤ、オギ、ヤセウツボ、カラムシソウ、ヤナギ、ネムノキ、ハゼ

☆シジミチョウ、ベニシジミチョウ、モンシロチョウ、モンキチョウ、ハグロトンボ、ナツアカネ

☆ヨシキリ、キジバト、カモ、カワウ、カワラヒワ、キジ

市民環境会議は、「環境基本計画」に市民の皆さんの声を折り込むために作業してきました。そして今、環境ナビグループ、環境マップグループ、生態系グループ、腐葉土づくりグループ、グリーンコンシューマーグループが活動に取り組んでいます。誰でも参加できます。問合せは、幸手市市民環境会議（48-0331）まで。

(市民環境会議各グループの活動)

腐葉土できたぞ！

～第5,6回腐葉土づくり～

7月8日(土)と8月5日(土)は早起きして、8時に集合、「ふようど」農園で、サツマイモや豆の手入れをしました。

次回は10月1日(日)に予定しています。

サツマイモの育ちも順調で、草も前回ほどは生えていなかったもので、作業もはかどり、早めに終わりました。鍬を持つ手も、慣れた人もいれば、ぎごちない人もいます。それぞれに自分のペースで朝の一仕事に汗をかきました。

作業の後、桜泉園で熟成した腐葉土を袋に詰めて、持ち帰りました。昨年11月に腐葉土づくりにとりかかってから8カ月経って、桜の落葉もすっかり姿を変えて、立派に腐葉土になりました。当初は、桜の葉は腐葉土には不向きだという説もあり、心配されましたが、どうやら取り越し苦労だったようです。

鉢植えに畑に、花に野菜に、きっとみなさんのお役に立つことでしょう。

できた腐葉土の一部を、街の花壇作りの活動をしている「花いっぱい咲かせ隊」に贈りました。(8月19日)

枝豆の収穫

8月5日には、枝豆を収穫して、お土産にしました。今は、「ふようど」農園には、アスターが赤、青、白の花をたくさん咲かせ、オクラも次々に実をつけています。秋にはサツマイモやおく豆が稔り、次の腐葉土づくりが始まります。



もう、この会もみなさんのご協力で、参加者が延べ100人を越えました。今後ともよろしくお願いします。
(本田)



第2回浮島づくり

昨年に続いて、今年も浮島づくりを10月15日(日)に計画しています。浮島が一つ増えます。浮島を作った後、みんなで、昨年作った浮島を探検しましょう。

詳しくことは追って、公民館などにポスターで発表します。また、今年もたくさん参加してください。
(本田)

ごみ・とーく 燃やせるごみ収集の有料化に向けて

いよいよ10月1日から始まる、燃やせるごみの有料化については、今説明会が行われています。確実に進んでいる地球温暖化に眼を向けて、燃やせるごみをへらす工夫に知恵をしばってみましょう。同時に始まる資源物「その他プラ」の分別も大きな味方です。

今回は、もったいないばあさんに代わって、Tさん、YさんとUさんの3人の主婦の登場です。



もったいないかんべあさん

Tさん：その他プラとして分別するのに、マヨネーズのチューブはどうするの？

Yさん：最後まできちんと使って洗うんだけど、チューブに切れ目を入れたり底を切り取ると簡単よ！

Uさん：水道水で洗うともったいないから、少し溜まったら、食器洗いの残り水、お米のとき汁やお風呂の残り湯を使うといいわね。

Yさん：トレイも大きさや形や色付きのものもあるけど、全部その他プラかしら？

白いトレイに統一してくれたら良いのにね！

Tさん：〇〇市では市民が働きかけてスーパーさんのトレイを1種類に統一したらしいわよ。

Uさん：ラップの箱はどうしたらいいの？

Tさん：今までと一緒だって環境課の人が言っていたわ、今までどうしていた？

Uさん：金属の部分を外して、燃えるごみに出していたわ。

Yさん：えっ！駄目よ、雑紙(ざつがみ)よ。使用済みの封筒やお菓子の外箱、もちろんラップの箱やカレールーの箱も資源ごみの日に別に出すのよ！

Tさん：ダイレクトメールは氏名の所をはがしたり、マジックで消したりして！

レシートの様な小さい紙なども使用済みの封筒にまとめておいて、一緒に出していいのよ。

Uさん：じゃあ、燃えるごみとして有料の袋を使うのは・・・

生ごみや鼻をかんだティッシュとか？

Yさん：鼻をかんだティッシュは資源にはならないけど、生ごみは量を減らす事は出来るわよね。

Tさん：食べきれずにそのまま生ごみに出してしまわないように、買い物時には必要な物を必要なだけ買うことや、調理の時の野菜くずなどは生ごみ堆肥にする手もあるわ。

Uさん：生ごみを堆肥化するのって難しくないの？ (つづく)

温暖化メモ

焼却ごみ 1kg は、二酸化炭素 0.84kg を排出します。つまり、ごみを出せば、だいたい同じ量の二酸化炭素を出したことになるのです。これは、家庭から排出される総量の約5%にあたります。二酸化炭素の排出源はガソリンや電気、ガスだけではありません。

小学校環境講座、第2弾、第3弾

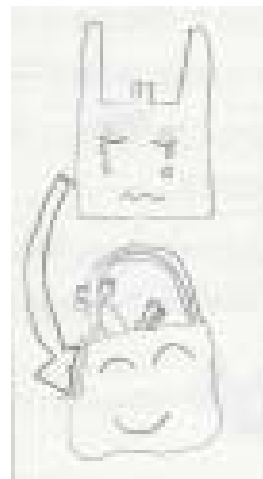
前号で掲載した、権現堂川小学校に続いて、6月30日には八代小学校の4年生を、7月13日にはさかえ小学校の5年生と6年生を対象に「小学校環境講座」が開催されました。講師は同じエコ・リサイクル連絡協議会グリーンコンシューマー委員会の園田真見子さん、大前万寿美さん、宮田尚美さんでした。



さかえ小学校では、参観に来られたお母さんたちも生徒たちと一緒に地球温暖化について考え、買い物のしかたを勉強しました。家に帰っても、きっと親子の会話が弾んだのではないのでしょうか。

右上の絵は昨年のエコライフDAYの時に、3年生(男)が描いてくれたものです。

(本田)



8～10月の行事・活動

幸手市市民環境会議

10月1日(日)

第7回腐葉土づくり

詳細は未定

10月15日(日)

第2回浮島づくり

詳細は未定

幸手権現堂桜堤保存会

8月28日(日)、9月24日(日)

定期クリーン作戦

場所：権現堂堤

ヒガンバナ約10,000株がもうすぐ咲きます。9月中旬から曼珠沙華祭り開催。

幸手自然愛護会

フジバカマお守り隊

9月12日(火) 8時30分から

10月10日(火) 8時30分から

権現堂堤の自生地の権現堂堤の自生地の除草

＊問合せ 横田さん TEL43-1373

幸手地産地消研究会 (会員約40名)

火、木、土、日曜日 10時～13時

ゆうあい農産物直売所

場所：JA本店倉庫・幸手郵便局東隣

会員を募集しています

＊問合せ 増田さん TEL42-3813

花いっぱい咲かせ隊 (会員約30名)

花壇の整備

9月16日(土) 毎月第3土曜日

10月21日(土)

場所：駅入り口(御成街道交差点)、市役所モニュメント、幸橋など5カ所

＊問合せ 折原さん TEL42-1459

その他の活動グループ : 幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、暮らしの会、上高野婦人会